

給食がなくなる夏休みの前にNGOが食べ物を送る

物の値段が高くなって、困っている家庭が増えています。NGOの「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」は、生活が苦しい家庭の子どもに、食べ物を送る活動をしています。

NGOは6日、給食がなくなる夏休みの前に、食べ物を送る準備をしました。ボランティアなどが集まって、協力する会社にもらった米やレトルト食品、お菓子などを箱に入れました。申し込みがあった5000の家庭に送ります。

NGOが親たちに聞くと、物の値段が全部高くなって、子どもたちの昼ごはんを用意できるか心配だという意見がたくさんありました。

NGOの人は「夏休みは給食がなくなるので、十分に食べることができない子どもが増えます。困っている人たちのことを伝えて、国にも助けてもらいたいです」と話しています。

扫码获取音频



总结区